

彩小ふれあいだより

彩が丘グリーンネット連絡協議会

平成22年5月24日

広島市立彩が丘小学校

校長 竹 川 智 子



5月18日（火）彩が丘小学校会議室において平成22年度彩が丘グリーンネット総会並びに研修会が開かれました。平成17年11月22日矢野西小木下あいりちゃんの事件を受けて、広島市全小学校区に「子どもの安全を守る連絡協議会」が設置されました。「彩が丘グリーンネット」は本学区におけるこの協議会の名称です。会長は連合町会 雨瀧弘和さんです。学区22団体、5施設で構成されています。事務局は彩が丘小学校に設置されています。

活動内容としては、『元気に、気楽に、無理なく』をスローガンに、児童・生徒の登下校時の見守り活動、青パト、パトロールによる犯罪抑止効果を高める活動など、各団体が平素の生活の中で行っています。

今年から、PTA組織に位置づけられた「PTA防犯係」の代表も参加されました。

PTA 防犯係は 34 名で構成され、毎日交替で下校時の見回りを 1 時間ほどされます。子どもたちのより強固な見守りが実施されることとなります。心強いことです。

研修会では、佐伯区役所 区政振興課 安全コミュニティ担当課 高橋 正弥 課長様、広島市教育委員会 学校教育部企画課 安全対策担当 地域学校安全指導員 井上 健治 様よりご講話をいただきました。高橋課長様は、子どもにとって彩が丘がよいふるさとになるように「ありがとう」「おはよう」の言葉かけなど「あいさつ」の大切さについて話してくださいました。井上指導員様からは、保護者が自分の子どもは自分で守る意識をしっかりとつことが大切であること。保護者の方には、朝は家の前で子どもの姿が見えなくなるまで見送り、帰りは 5 分前に家の前に立って迎えて欲しい、子どもとの絆を深めることにつながることにまいりますとおっしゃいました。子どもの安全を守るために意見交流、協議が活発になされました。



